

IPCSA

【イプサ】

Innovation Promotion Conference for Smart Agriculture

スマート農業イノベーション推進会議



IPCSA【イプサ】とは？

農業者を中心に多様なプレイヤーが参画する協議会です。スマート農業技術の開発及び普及を推進するため、様々な活動を行います。(主な活動内容は裏面)



IPCSA

【イプサ】

会員募集中

会費無料



ホームページはこちら →



スマート農業イノベーション推進会議事務局[農林水産省・農研機構]

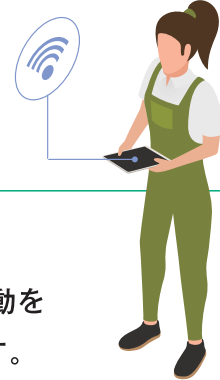
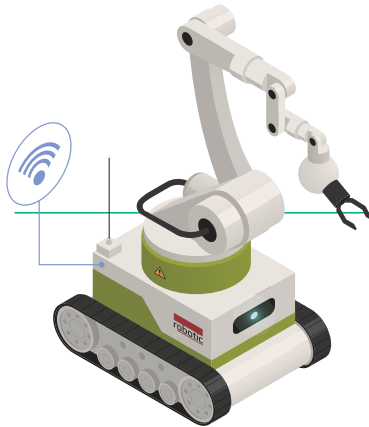
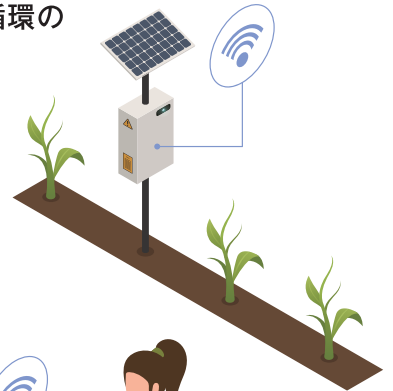
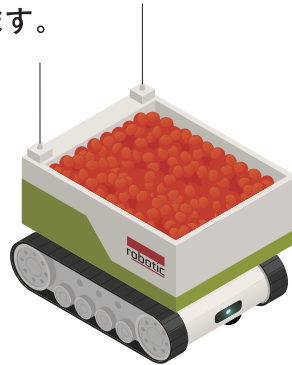
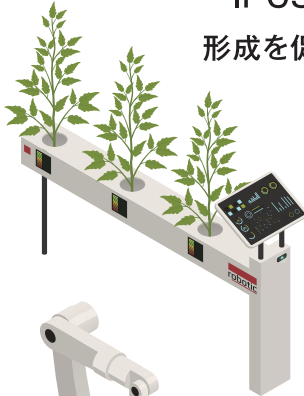
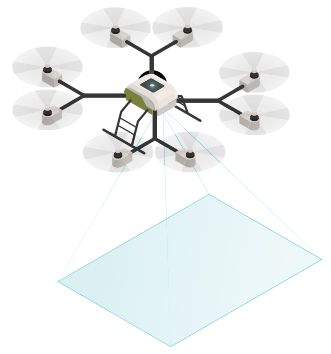
<https://ipcsa.naro.go.jp/>

IPCSAの設立目的

農業者の急速な減少が見込まれる中、食料の安定供給を確保するためには、スマート農業技術を活用し、生産性を向上させていく必要があります。

スマート農業技術の開発及び普及を加速化するためには、生産者が抱える現場課題を正確に把握し、その課題に対応する技術の開発を進めるとともに、開発された技術の効果を十分に引き出す生産方式への転換に取り組むことが重要です。

IPCSAでは、スマート農業技術の開発及び普及の好循環の形成を促進していきます。



IPCSAの活動内容

IPCSAの活動は、会員の皆様が主体です。

ご意見をいただきながら、共により良い自由な活動を展開していきます。ぜひ、会員登録をお願いします。

1 ニーズの収集



- 問い合わせ窓口を通じて現場の声や課題を随時受付
- 定期的なアンケート等でニーズを収集

2 情報の収集・共有・発信



- 国内外の研究開発・実用化の動向調査
- 優良事例を含め、参加者間で情報共有
- スマート農業技術等に関する正確な情報発信

3 関係者間のマッチング



- スタートアップやサービス事業者等の情報把握
- マッチングの場の提供
- 異分野の参画を促すイベント等の開催

4 人材の育成



- 技術習得に向けた指導者の派遣
- 実践的な研修機会の提供
- 農業高校、農業大学校等との連携

5 技術的な検討



- 経営判断に資する指標の検討、優良事例の分析
- 開発された技術の客観的な評価手法の検討
- 標準化等の検討

6 その他



- 革新的な取組の表彰
- 様々な取組主体との連携のあり方の検討
- 今後の活動内容等の共有や機運の醸成のため、総会を年1回開催

問い合わせ先

スマート農業イノベーション推進会議事務局[農林水産省・農研機構]
E-mail : jp_ipcsa_jimukyoku@pwc.com

2025年
10月1日(水)
~3日(金)
10:00~16:00

農業WEEK連携イベント

スマート農業 タッチ&トライ

見て

触れて

体験

参加無料

どなたでも
参加可能

@豊砂公園

最先端の技術を搭載したスマート農業機械が
豊砂公園に集結!

目の前での実演や、操作体験、

出展者による説明・相談対応を通じ、

農業の現場に革新をもたらす技術をより身近に

知っていただくことができます。

見て、触って、動かして、

⇒スマート農業を体験⇐しませんか。

お問合せ

スマート農業イノベーション推進会議(IPCSA)事務局
(農研機構・農林水産省・PwCコンサルティング合同会社)

メール: jp_ipcsa_jimukyoku

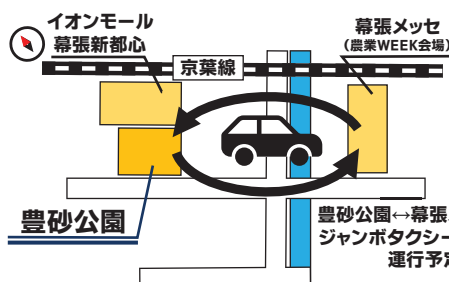
@pwc.com

TEL : 050-1724-2916

IPCSAウェブサイトはこちら↓



会場案内



豊砂公園→幕張メッセ間で
ジャンボタクシー(無料)を
運行予定

出展内容

井関農機株式会社



さなえPRJ8

ロボット田植機(有人監視型)
ロボット田植機「さなえ」は有人監視下において無人で植付作業を行います。省力化や人材確保に役立ちます。

株式会社笑農和



(パディッチ)

スマート水管理 paditch

水田の水位や水温を計測し、自動で灌漑を行い、水管理の省力化と収量向上を実現します。

有限会社グリーンサム



(みくひで)

実育秀

環境変化や育成ステージに応じ、灌水和施肥を独自のアルゴリズムで制御して、収益性を大幅に改善します。

株式会社スリー・エス



農業用ドローン「FLIGHT-AG」

「FLIGHT-AG」は、圧倒的低価格で高性能な農業用ドローンです。安心の国内生産、アフターサポート体制も万全です。

千葉市



千葉市の農業振興の取組みと、市内企業によるスマート農業技術を紹介します。

千葉市・グリーン株式会社



e-kakashi (イーカカシ)

環境データと気象・生育データを組み合わせ、AIが分析した結果を提供する「e-kakashi」を展開。科学的根拠に基づく栽培の判断を支援し、初年度から増収増益を実現。

千葉市・株式会社ツバサ・フロンティア



農薬散布ドローン X1000

6Lタンク搭載の小型・軽量で扱いやすく、自動散布が可能な製品です。

千葉市・東京ドローンプラス株式会社



ヘリオスアグリ

／ZEUSシリーズ

陸と空のスマートロボットにより農作業の効率化と省力化を実現します。

株式会社Doog・スズキ株式会社



サウザークロス

Doogのサウザー×スズキの電動モビリティベースユニットで悪路対応の協働運搬ロボット「サウザークロス」を展示いたします。

公益社団法人 日本農業法人協会



九条ねぎの皮むき体験・

れんこん堀り体験

2026年2月28日～3月1日食育イベントに出展する農業体験と、活躍する農業法人の取組を発信します!

農研機構 農業機械研究部門 (株式会社Doog)



人への追従や自動走行が可能なクローラ型運搬ロボット「メカロン」や、縦横2方向の機械除草を実現する「両正条田植え」などの研究成果を紹介します。

ハカルプラス株式会社

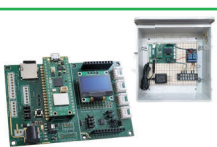


(フォリナ)

非破壊硝酸態窒素センサーFolina

葉をセンサーで挟むだけ。7秒で葉内硝酸イオン濃度を表示。前処理不要の手軽さを体験いただけます。

fireflake



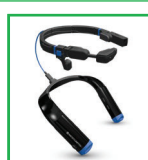
Pico Crust Board,

Raspberry Pi Pico

スマート農業スターキット

計測・制御等のシステムを自作できるIoT基板およびキットと、それで製作した環境制御システムの展示を行います。

フィールドクロス株式会社



(インフォリンカー3)

スマートグラス InfoLinker3

スマートグラスを装着し現場映像を共有、ディスプレイで指示を確認しながら遠隔とリアルタイム対話する営農支援を体験。

ヤマハ発動機株式会社



DIAPASON C580

畑地や不整地など、多様な路面環境での敏捷な移動性と、スマートな使い勝手を提供する2人乗り電動モビリティです。

株式会社ユニック



ユニモワーズモデルS

ユニモワーズ モデルSは、カメラ映像を見ながら遠隔操作可能な電動草刈り機です。最大45度の傾斜地でも安定走行可能! 実演会では操作を体験していただけます。